

I 希望祭

今年のスローガンは「思い出が残る みんなで青春2025希望祭」です。青春真ただ中にある生徒が、日頃の学習や部活動の成果を披露しました。来校していただいた多くの皆様に披露するため、生徒はいつも以上に緊張しながらも真剣な表情でした。

(1) ステージ部門

- 専門学科の各コースの工夫を凝らした PR は、生徒の個性が輝き生徒の意外な一面、素敵な一面を発見しました。
- 修学旅行の思い出は探究的な学習の時間として取り組んだもの。大都会の東京で興味関心を持ちながら学びを深めた様子が印象的でした。
- 音楽科（合唱・合奏）は、これまで昼休みに心地よい音色が響き、校長室に潤いを与えてくれていました。練習の成果が発揮されていました。
- 和太鼓演奏は迫力のある演奏、生徒の真剣で気合の入った表情に拍手喝采でした。日々の練習や外部専門家からの指導を受けながら上達する姿に感動されます。

(2) バザー部門

- 農芸コースは種や苗から育てた野菜を販売しました。夏の猛暑の中、丹精を込めて、除草や土づくりなどに取り組み育てた野菜（さつまいも、なす、落花生）はあっという間に完売しました。
- 食品加工・接客コースは株式会社ひぐち様と共に開発した商品（カレー、スープ、ケーキ）や R & R coffee labo 様開発のアイスコーヒー等を販売しました。カレーとスープの材料の一部は農芸コースが育てた野菜です。地域との共創は生徒の探究的な学びの充実につながっています。

(3) 実演部門

- これまでの専門教科で身に付けた知識や技能を披露しました。外部専門家を招聘して、また、地域の企業等に出かけて（デュアルシステム型現場実習や校外実習）学び身に付けてきた高度で専門的な知識や技能。真剣に、ひたむきに実演する姿は、来校者の関心を寄せていました。

(4) 作品展示

- 国語科、美術科、家庭科の教科や新聞部、美術部、家庭部の部活動で制作した作品は希望祭を彩りました。生徒の力作ぞろい。
作品に引き込まれるように鑑賞している来客者の姿がたくさん見られました。